

令和4年度若年性認知症支援基礎研修

～ 若年性認知症の人の暮らしを「まるごと」支える ～

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症ことをいいます。若くして発症するため、当事者が家庭や社会の中で重要な役割を担っていることが少なくありません。生活課題も高齢発症の場合に比べると非常に多岐に渡ります。

本研修は若年性認知症の基礎的な知識を学んだうえで、若年性認知症の支援について考える研修です。今回は「若年性認知症の人の暮らしを「まるごと」支える」をテーマに、若年性認知症の支援に特化した専門職である「若年性認知症支援コーディネーター」から、若年性認知症の人が認知症とともに生きる暮らしの再構築をしていくうえで利用できる様々な支援施策のなかで、「労働」に関する制度・サービスを中心にご講義いただきます。

また、若年性認知症支援コーディネーターと、支援を受けた若年性認知症本人の方との対談を通じて、若年性認知症の人への支援や、若年性認知症支援コーディネーターとの連携について、具体的なイメージを持っていただければと思っています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

※なお、本研修は「京都府〔主任〕介護支援専門員〔更新〕研修 法定外の研修（2時間）」に該当する研修です。

記

日 時 令和4年6月2日（木）13：30～16：00（13：10～ 受付開始）

場 所 オンライン（ZOOM）開催

対 象 者 若年性認知症の人の支援に携わる皆さま

- ・区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 健康長寿推進課 健康長寿推進担当
高齡介護保険担当
障害保健福祉課
生活福祉課
- ・高齡サポート（地域包括支援センター）職員
- ・京都市認知症初期集中支援チーム 事務局チーム員
- ・介護保険事業所（居宅介護支援、通所系サービス、施設・居住系サービス 等）職員
- ・介護支援専門員
- ・京都市社会福祉協議会 及び 各区社会福祉協議会職員
- ・障害者地域生活支援センター職員
- ・障害福祉サービス事業所（相談支援事業所・就労継続支援事業所）
- ・京都市リハビリテーション支援センター
- ・京都市こころの健康増進センター 等

内 容 講話「若年性認知症を取りまく状況」

講師：京都府医師会認知症担当理事 認知症サポート医 西村幸秀先生

対談「知っているようで知らない制度と、若年性認知症支援コーディネーターのこと」

講師：京都府こころのケアセンター 若年性認知症支援コーディネーター 木村葉子氏
若年性認知症本人 田代徳子氏

グループディスカッション「若年性認知症の人の暮らしを「まるごと」支えるために」

参加費 無料

定員 80名

申込方法 「お申込みフォーム」に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください。
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=5437



申込締切日：令和4年5月27日（金）

問合せ先 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
（担当：認知症地域支援推進員 松宮）
〒604-8101 京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65 京都朝日ビル4階
TEL 075-746-7734 / メール maadb314@city.kyoto.lg.jp

主催 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課

※※ 本研修はオンライン（ZOOM）で開催いたします ※※

- ・事前にオンラインツール「ZOOM」のダウンロードをお願いいたします。
- ・申込締切終了後、開催日までにZOOMの入室に必要な情報（参加用URL・ミーティングID・パスワード）と、当日資料のデータをメールにてお送りします。
- ・研修当日は、インターネット接続が可能な環境でご参加ください。

